



Book Review

歯周治療って面白い！ —マンガでわかる考え方とテクニック—

松井徳雄・浦野 智・佐々木猛・山内 忍
水野秀治・佐々生康宏・小野善弘 著

私事ではあるが、医学の道を目指すきっかけとなったのは手塚治虫の「ブラックジャック」である。医師免許を剥奪されたアウトローのドクターであるが、彼なりの正義感と超人的な治療テクニックで弱者を助け、社会悪に立ち向かうというストーリーに夢中になったことを記憶している。当時、不良高校生であった私がこの漫画に影響を受け、何を血迷ったか「医者になる」と言って突然勉強を始めたのである。私も含めて(?)若い歯科医は漫画世代が多いと思われ、難解な専門書をあくびしながら読むよりも、本書のような漫画スタイルのほうが集中でき、考え方やテクニックが身につくやすいのではないだろうか。

主人公の Dr. ゴトーが、数名の先輩ドクターや歯科衛生士などの指導を受けながらラーニング・ステージを確実に登っていく様子は、私自身の若い研修時代を思い起こさせてくれる。

現実には Dr. ゴトーのように凄腕の先輩たちに囲まれた恵まれた環境にいる若い歯科医は少ないと思う。しかし、読者自身がこの主人公になって疑似体験をするような形で歯周治療を学ぶことができれば、楽しく学べるのではないだろうか。漫画とはいえ、多くの症例写真やイラストを用いて治療法が解説され、そしてその科学的根拠を示す論文も数多く提示されてお



1 基礎編
B5判, 234頁
定価 7,350円
(本体 7,000円 + 税 5%)



2 部位別実践編
B5判, 232頁
定価 7,350円
(本体 7,000円 + 税 5%)
1, 2ともに医歯薬出版刊

り、非常にクオリティの高い内容となっている。いわゆる教科書的な専門書は、難解な文章と項目の羅列が多く、臨床にどのように応用しているのか判断に迷うことが多い。

本書では臨床でよく遭遇する問題に対して、「なぜ、そうなのか」「なぜ、そうするのか」「そうすれば、どうなるのか」というような、若い歯科医が必ず思う疑問を解説する形式で各章を読み切ることができる。あるいは、若い歯科医が陥りやすい失敗や誤解を漫画のなかの主人公が経験することで、実際の臨床の失敗を未然に防ぐという効果もあるかもしれない。さらに「部位別実践編」では歯周治療を「部位特異性」という切り口で解説されている。このような発想は、多くの専門書を読んでその理解に苦勞したペリオのエキスパートである筆者らが、多くの歯科医にわかりやすく、

明日からの臨床にすぐ応用できるように噛み砕いて表現しようとした結果だと思われる。

本書は最後に「トレーニングを積み重ね誰が行っても同じ治療結果が得られるという科学性が歯科治療には大切」という言葉で締めくくられている。私のまわりにも「ペリオは苦手」「不器用だから」などとあきらめている歯科医も多いが、一人でも多くの歯科医に読んでいただき、歯周治療が面白くなるきっかけとなることを願う。そして、多くの歯周病患者を救っていただきたい。

本書は、歯周治療は面白い！と感じている著者らの気持ちがよく伝わってくる書籍であり、歯科医のみならず歯科衛生士やスタッフなどにも楽しく学べる必読の書籍であると思う。

宮本泰和
(京都市・四条烏丸ペリオ・インプラントセンター)